

—自由貿易試験区関連—

みずほ中国 ビジネス・エクスプレス

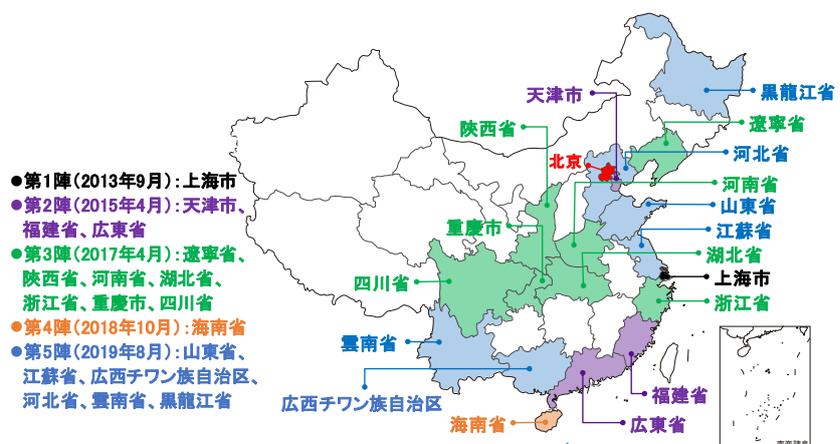
(第 498 号)

国務院、 新設 6 自由貿易区の総体方案を公布 国境周辺・沿海部等で産業高度化を推進

平素より格別のご高配を賜りまして誠にありがとうございます。

国務院は、2019年8月2日付で『新設 6 自由貿易試験区総体方案の印刷・配布に関する通達』（国発[2019]16号、以下『16号通達』という）を公布しました。『16号通達』は、『中国（山東）自由貿易試験区総体方案』、『中国（江蘇）自由貿易試験区総体方案』、『中国（広西）自由貿易試験区総体方案』、『中国（河北）自由貿易試験区総体方案』、『中国（雲南）自由貿易試験区総体方案』、『中国（黒龍江）自由貿易試験区総体方案』から構成されています。これにより、新たに設立が決定していた山東・江蘇・広西・河北・雲南・黒龍江の 6 自由貿易試験区それぞれの基本計画案（以下、総体方案という）が明らかになり、中国の自由貿易試験区（以下、自由貿易区）は計 18 カ所となりました。各自由貿易区の地域分布については、図表 1 をご参照ください。

『16号通達』は、国境周辺、沿海部における自由貿易区の新設を通じ、対外開放の一層の拡大や産業構造の高度化を図るとしています。各総体方案では、貿易高度化の推進や、金融面での緩和を「主要任務及び措置」として挙げつつ、各自由貿易区の戦略的位置付けや各エリアの機能、取組内容等も盛り込んでいます。『16号通達』の公布当日に行われた記者会見で商務部の王受文副部長は 6 自由貿易区の特徴について、山東は海洋産業の発展、北東アジアにおける水産物の加工・貿易センターの育成、

【図表 1】全 18 自由貿易区の地域分布

(中国地図出版社、中国アドバイザー一部作成)

江蘇は科学技術・産業の融合促進、集積回路、人工知能、バイオ医薬品、ナノテクノロジーの応用等による産業イノベーションの推進、広西は新たな国際陸上・海上物流ルートの構築、隣接国との貿易・物流・労務協力の推進、河北はバイオ医薬品・ヘルスケア産業の発展、デジタル化された貿易監督管理モデルの模索、雲南は隣接国との経済連携モデルの革新、黒龍江はロシアとの経済協力、対口投資の積極的推進、出入国の利便化、と説明しています。

総体方案の公布を受け、6自由貿易区のすべてが9月1日までに正式に発足しています。各自由貿易区の戦略的位置付け等については、図表2をご参照ください。

【図表2】新設6自由貿易区の戦略的位置付け等

中国（山東）自由貿易区	
戦略的位置付け	海洋産業・貿易における、成長力と対外開放水準向上の新たなエンジン。中国・日本・韓国の地域連携強化に取り組む
総面積	119.98 k m ²
エリア区分と各エリアの機能特性	済南エリア 面積：37.99 k m ² 人工知能、産業金融、医療・介護、IT、カルチャー産業等に力点、地域的な経済・物流・イノベーションセンターの建設
	青島エリア 面積：52 k m ² 現代的な海洋産業や国際貿易、物流、先進製造業及び金融等の発展、北東アジアにおける国際海運ハブとしての機能の整備、海洋経済発展モデル区の建設、沿海部中心都市としての青島市発展のサポート
	煙台エリア 面積：29.99 k m ² ハイエンド設備製造、新素材、次世代IT、省エネ、バイオ医薬品及び関連サービス業の発展に注力、中国・韓国における貿易・投資協力先導区、海洋関連スマート製造基地、科学技術実用化モデル区の建設
地理的位置	<p>山東省</p> <p>済南エリア</p> <p>青島エリア (青島前湾保税港区9.12km²、青島西海岸総合保税区2.01km²を含む)</p> <p>煙台エリア (煙台保税港区第二区2.26km²を含む)</p> <p>南海諸島</p>

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下のURLからダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

中国（江蘇）自由貿易区		
戦略的 位置付け	産業高度化、製造業のイノベーションを推進するモデル区。外資利用のレベルと、金融業による実体経済へのサポートを高める	
総面積	119.97 k m ²	
エリア区分 と各エリア の機能特性	南京エリア 面積：39.55 k m ²	国際的な影響力を持つイノベーション先導区、現代産業モデル区、対外開放・外資利用に向けたプラットフォームの建設
	蘇州エリア 面積：60.15 k m ²	世界先端レベルのハイテク産業園区、全面的に開放されたグローバル化・高度化イノベーション産業基地の建設
	連雲港エリア 面積：20.27 k m ²	アジアと欧州を結ぶ交通ハブ、優れた資源を集める窓口として、「一帯一路」沿線国・地域との交流プラットフォームを建設
地理的 位置		

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下のURLからダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

中国（広西）自由貿易区	
戦略的 位置付け	ASEAN との陸上・海上物流の拠点、ASEAN との連携先行実施モデル区、「一帯一路」における重要な窓口
総面積	119.99 k m ²
エリア区分 と各エリア の機能特性	南寧エリア 面積：46.8 k m ² 金融、スマートロジスティクス、デジタルエコノミー、カルチャー・メディア等現代サービス業の発展、製造業の高度化に注力、ASEAN に向けた金融サービスの窓口と陸上・海上物流の拠点の建設
	欽州港エリア 面積：58.19 k m ² 港湾物流、国際貿易、グリーンケミストリー、新エネルギー自動車の中核部品、IT、バイオ医薬品等の分野に力点、国際陸上・海上物流を結ぶ港湾と臨海産業クラスターの建設
	崇左エリア 面積：15 k m ² 国境を跨ぐ貿易や、物流、金融、観光、労務の協力を注力、クロスボーダー産業連携モデル区、国際陸上・海上物流ターミナルの建設
地理的 位置	<p>広西チワン族自治区</p> <p>南寧エリア (南寧総合保税区 2.37km²を含む)</p> <p>崇左エリア (凭祥総合保税区 1.01km²を含む)</p> <p>欽州港エリア (欽州保税港区 8.81km²を含む)</p> <p>南海諸島</p>

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下の URL からダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

中国（河北）自由貿易区	
戦略的 位置付け	国際商流・物流における重要なハブ、新型工業基地、グローバルなイノベーション基地、対外開放・発展の先行区。北京の首都以外の機能を受け継ぐ
総面積	119.97 k m ²
エリア区分 と各エリア の機能特性	雄安エリア 面積：33.23 k m ² 次世代 IT、現代バイオテクノロジー、ハイエンド現代サービス業等の発展に力点、ハイエンド・ハイテク新興産業の開放発展先導区、デジタルビジネス発展モデル区、金融イノベーション先行区の建設
	正定エリア 面積：33.29 k m ² 臨空型産業、バイオ医薬品、国際物流、ハイエンド設備製造等の発展に注力、臨空型産業クラスター、バイオ医薬品産業の開放イノベーション先導区、総合物流ハブの建設
	曹妃甸エリア 面積：33.48 k m ² 国際コモディティ商品貿易、港湾サービス、エネルギーの貯蔵・輸送、ハイエンド設備製造等の発展に力点、北東アジア経済連携先導区、臨港経済イノベーションモデル区の建設
	大興空港エリア 面積：19.97 k m ² 航空物流、航空科学技術、ファイナンスリース等の発展に力点、国際交流センター機能区、国家航空科学技術イノベーション先導区、北京・天津・河北（京津冀）協同発展モデル区の建設
地理的 位置	<p>河北省</p> <p>曹妃甸エリア (曹妃甸総合保税區 4.59km²を含む)</p> <p>大興空港エリア</p> <p>雄安エリア</p> <p>正定エリア (石家莊総合保税區 2.86km²を含む)</p> <p>南海諸島</p>

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下の URL からダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

中国（雲南）自由貿易区		
戦略的 位置付け	「一帯一路」と長江経済ベルトとのつながりを強化する重要な枢軸、南アジアや、東南アジアを結ぶ重要拠点	
総面積	119.86 k m ²	
エリア区分 と各エリア の機能特性	昆明エリア 面積：76 k m ²	空港経済区との共同発展を強化、ハイエンド製造、航空物流、デジタルエコノミー、地域本部等の発展に注力、南アジア、東南アジアに向けた情報、物流、文化・教育のセンターの建設
	紅河エリア 面積：14.12 k m ²	紅河総合保税區、蒙自経済技術開發区との共同発展を強化、加工貿易や、医療・介護・ヘルスケアサービス、国境を跨ぐ観光、EC等の分野に力点、ASEAN 向けの加工・製造基地、貿易・物流センター、中国・ベトナム経済回廊イノベーション協力モデル区の建設
	徳宏エリア 面積：29.74 k m ²	越境 EC、産業間連携、金融等の発展に注力、辺境開放先導区、中国・ミャンマー経済回廊における窓口・ハブの構築
地理的 位置	<p style="text-align: center;">雲南省</p> <p>昆明エリア (昆明総合保税區 0.58km²を含む)</p> <p>徳宏エリア</p> <p>紅河エリア</p> <p>南海諸島</p>	

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下の URL からダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
 ⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

中国（黒龍江）自由貿易区	
戦略的 位置付け	ロシア、北東アジア地域との協力における中枢、東北振興策を踏まえ、ビジネス環境が良好、貿易・投資が便利、ハイエンド産業が集中、サービス体系が整備、監督・管理が効率的なハイレベルの自由貿易区
総面積	119.85 k m ²
エリア区分 と各エリア の機能特性	ハルビンエリア 面積：79.86 k m ² 次世代 IT、新素材、ハイエンド設備、バイオ医薬品等の戦略的新興産業、科学技術、金融、カルチャー・観光等の現代サービス業、積雪寒冷地に特化した経済活動の発展に注力、ロシア、北東アジアとの協力プラットフォーム、中国国内とユーラシアを結ぶ物流ハブ、東北全面振興モデル区の建設
	黒河エリア 面積：20 k m ² 国境を跨ぐエネルギー・資源の加工と総合利用、自然食品、商品貿易・物流、観光、ヘルスケアサービス、辺境地域の金融等の発展に力点、クロスボーダー産業クラスター、辺境都市協力モデル区、辺境通関地の物流ハブ、中国・ロシア交流協力基地の建設
	綏芬河エリア 面積：19.99 k m ² 木材、穀物、クリーンエネルギー等の輸入加工、商品貿易・金融、現代物流等のサービス業の発展に注力、輸出入商品の貯蔵・輸送、加工・中継センター、国際陸・海を結ぶ辺境通関地の物流ハブ、中国・ロシアの戦略的協力及び北東アジアの開放・連携における重要なプラットフォームの建設
地理的 位置	<p>黒龍江省</p> <p>黒河エリア</p> <p>ハルビンエリア</p> <p>綏芬河エリア (綏芬河総合保税 区1.8km²を含む)</p> <p>南海諸島</p>

※ 上記自由貿易区の総体方案の詳細については、以下の URL からダウンロードできる中国語原文をご参照ください。
 ⇒ http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm

□ 貿易の高度化

各総体方案では、貿易高度化の推進を「主要任務及び措置」の1つとして挙げています。主な内容については以下、図表3をご参照ください。

【図表3】貿易の高度化に関する主な内容

<p>中国（山東）自由貿易区</p>	<p>[貿易の利便性向上]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 食品、農産物等の検査・検疫及びトレーサビリティ標準の国際相互承認メカニズムを模索する。 ✓ 第三者検査認証適用商品及び機関の範囲を拡大する。 ✓ 輸出貨物特許保証による通関方式を革新する。 ✓ 国内外貨物の中継、仕分及び国際再混載・配送業務を集中して行う。 ✓ 自由貿易区の税関特殊監督管理区域内に登録しているファイナンスリース企業が飛行機、船舶、海洋構造物等の大型設備を輸出入し、税関をまたがる場合、税関遠隔地委託監督・管理を実行する。 ✓ 自由貿易区の税関特殊監督管理区域内の企業が貿易ブローカー及び代理に従事する際の経営許可の取消もしくは届出制への変更を模索する。 ✓ 国の環境保全の要求に合致し輸入を認める高付加価値のNC工作機械、機械設備、電子設備、通信設備等の旧電機機械設備の輸入、加工後の再輸出に対し、税関は通関の利便化を図る。 <p>[新たな貿易モデルの育成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区内の企業による越境ECの輸出入業務の展開を支持し、自由貿易区内の総合保税区において越境EC小売・輸入政策の全面的な適用を段階的に実現する。 ✓ 航空機部品のリサイクル・再製造を積極的に行う。 ✓ 自由貿易区における自動車完成車輸入港湾の建設を支持する。 ✓ 青島エリアで適時に自動車並行輸入試行企業の数を増やすことを支持する。 ✓ 自由貿易区内の総合保税区における文化財及び文化芸術品の保管、展示等を促進する。 <p>[貿易構造の最適化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区における条件を満たす企業に対する原油輸入資格の付与を検討する。 ✓ 自由貿易区内に登録している企業が異なる税番の保税石油製品の混合・調合を行うことを認める。 ✓ 関連資格を有する船舶給油企業による国際船舶保税給油業務の展開を支持する。 ✓ 食品・農産物、ワイン輸出入集散センターを作り上げる。 ✓ 税関の特殊監督管理区域外において条件を有する企業が高付加価値で、技術水準が高く、環境保全の要求に合致する「両頭在外」（調達先、加工品の販売先とも国外に求める貿易措置）型の検査測定、メンテナンス及び再製造を行うことに対し、保税監督・管理を実行する。
<p>中国（江蘇）自由貿易区</p>	<p>[貿易の利便性向上]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 食品、農産物等の検査・検疫及びトレーサビリティ標準の国際相互承認メカニズムを模索する。 ✓ 第三者検査認証適用商品及び機関の範囲を拡大する。 ✓ 輸出貨物特許保証による通関方式を革新する。

<p>中国（江蘇） 自由貿易区</p>	<p>[貿易総合監督管理モデルの革新]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区内の企業による越境 EC に係る輸出入業務の展開を支持し、自由貿易区内の総合保税区において越境 EC 小売輸入政策の全面的な適用を段階的に実現する。 ✓ 自由貿易区における自動車完成車輸入港湾、新規輸入医薬品及びバイオ製品の港湾の建設を支持する。 ✓ 輸入したバイオ素材のリスク評価を行い、細胞、組織切片等の基礎的な原材料の検疫・通関プロセスを最適化する。バイオ医薬のグローバル協同研究・開発における試験用特殊物品に係る検疫・検査プロセスを最適化する。 ✓ 税関の特殊監督管理区域及び保税監督管理場所におけるコモディティ先物保税受渡倉庫の設立や、先物保税受渡、倉荷証券担保融資等の業務展開を支持する。
<p>中国（広西） 自由貿易区</p>	<p>[貿易の利便性向上]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ASEAN 諸国との貿易につき「単一窓口」での取り扱いを模索する。 ✓ 自由貿易協定に基づき、原産地証明自己申告及び原産地事前確定制度の実施を推進する。 ✓ バイオ医薬のグローバル協同研究・開発における試験用特殊物品に係る検疫・検査プロセスを最適化する。新規輸入医薬品及びバイオ製品の港湾の建設を支持する。 <p>[新たな貿易モデルの育成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区内の総合保税区において越境 EC 小売輸入政策の全面的な適用を段階的に実現する。 ✓ 税関の特殊監督管理区域における現物取引、保税受渡、ファイナンスリース業務の展開を支持する。 ✓ 自動車並行輸入を試行する。 ✓ 総合保税区において高付加価値で、技術水準が高く、環境保全の要求に合致する検査測定、メンテナンス業務の実施、通信設備などの輸入・再製造等の輸入・再製造を試行する。 ✓ 自由貿易区内の総合保税区における文化財及び文化芸術品の保管、展示等を促進する。
<p>中国（河北） 自由貿易区</p>	<p>[貿易の利便性向上]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 展示品を事前に届出し、担保の方式で展示品を通関させ、展示後に展示品を税関の特殊監督管理区域に結転・搬入させ、照合消込を行うことを認める。 ✓ 雄安エリアにおける総合保税区の設立を支持する。 ✓ 曹妃甸エリアにおける自動車並行輸入の試行を支持する。 ✓ 曹妃甸エリアにおける国際海上輸送便監督管理センターの建設を支持する。 <p>[国際コモディティ商品貿易の支持]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 鉱石、鉄鋼、石炭、木材、天然ガス、穀物、砂糖等のコモディティ現物取引を支持する。 ✓ コモディティ先物保税受渡倉庫、クロスボーダー取引プラットフォームの建設を支持する。 ✓ 鉱石配合業務の展開を支持し、倉庫、販売代理、加工及び配送体系を整備する。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 民間石油備蓄企業による国有企業の商業原油備蓄タンクのレンタルを認める。石油製品及び保税燃料油の引き渡し、保管を支持し、自由貿易区内の企業が異なる税番の保税石油製品の混合・調合を行うことを認める。 ✓ 液化天然ガス（LNG）貯蔵・輸送施設の建設を支持し、配送体系を整備する。 <p>[国際商流・物流におけるハブ構築]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 複合一貫輸送センターの設立を支持する。 ✓ 海上輸送保険機関の設立を支持する。 ✓ 曹妃甸エリアにおける国際船舶備品公共プラットフォーム、設備改修センター及び船舶備品市場の設立を支持する。 ✓ 北京大興国際空港が果物、種子・種苗、食用水生動物、肉類、チルド水産物等のその他特殊商品輸出入指定監督管理作業場の設立を申請することを支持する。 ✓ 正定エリアにおける輸入ダイヤモンド指定港湾の設立を支持する。

<p>中国（雲南） 自由貿易区</p>	<p>[貿易の利便性向上]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 第三者検査認証適用商品及び機関の範囲を拡大する。 ✓ 輸出貨物特許保証による通関方式を革新する。 <p>[貿易監督管理モデルの革新]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 税関の特殊監督管理区域外における条件を有する企業が高付加価値で、技術水準が高く、環境保全の要求に合致する「両頭在外」型の検査測定、メンテナンスを行うことに対し、保税監督・管理を実行する。ワンストップ航空保守基地を作る。 ✓ バイオ医薬のグローバル協同研究・開発における試験用特殊物品に係る検疫・検査プロセスを最適化する。 ✓ 国際会議、スポーツイベント、展示会等のイベント活動への監督管理を適切に行い、展示品の検疫・承認手続きを簡素化する。 <p>[越境 EC の発展推進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 航空便の国際中継、仕分業務を試行する。 ✓ 河口、瑞麗国際宅配便監督管理センターの建設を加速する。 ✓ 紅河エリア、徳宏エリアにおける国境周辺倉庫の建設を支持する。 <p>[新たなビジネスモデルの育成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 5G 産業体系の構築を加速する、インターネット、ビッグデータ、人工知能と実体経済との更なる融合を推進する。南アジア、東南アジア向けのオフショアコールセンター業務の推進を加速する。 ✓ 自由貿易区内の総合保税区における文化財及び文化芸術品の保管、展示等を促進する。 ✓ 雲南における自動車完成車輸入港湾の建設を支持し、自動車並行輸入を試行する。 ✓ 先端設備、重要部品及びその他機電製品（医療機器等リスクが高い製品を除く）等の並行輸入を模索する。 ✓ 医療機関が規定に従い、臨床応用に向けた幹細胞関連先端技術の研究を行うことを認める。 ✓ 漢方薬に係るサービス貿易の発展に注力し、海外での漢方薬の革新的な発展を推進する。 ✓ 世界の動物・植物遺伝資源の導入、中継等の業務展開を支持する。
	<p>中国（黒龍江） 自由貿易区</p>

（各総体方案に基づき、中国アドバイザー一部作成）

□ 金融面での緩和

各総体方案では、金融分野の開放・イノベーションの推進を「主要任務及び措置」の1つとして挙げています。主な内容については以下、図表4をご参照ください。

【図表4】金融面での緩和に関する主な内容

<p>中国（山東）自由貿易区</p>	<p>[人民元クロスボーダー使用の拡大]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 資本取引による人民元の流出、貿易取引による人民元還流方式の模索を通じ、貿易・投資分野における人民元のクロスボーダー利用を重点的に推進する。 ✓ 条件を満たす多国籍企業が規定に基づきクロスボーダー人民元資金プーリング業務を展開することを支持する。 ✓ 自由貿易区内の銀行が規定に基づき国外へ人民元建て貸付を実行することを支持する。 <p>[クロスボーダー投融资の利便化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 資本項目収入支払利便化改革の試行を行う。自由貿易区内の貨物貿易外貨管理分類がA類である企業は貨物貿易収入を經常項目決済口座に直接入金することができる。 ✓ 自由貿易区において、法律・法規に基づき外資系金融機関を設立することを支持する。 ✓ 外資系未公開株投資会社、ベンチャー投資会社が自由貿易区において、人民元建て未公開株投資ファンド、ベンチャー投資ファンドを組成・運営することを支持する。
<p>中国（江蘇）自由貿易区</p>	<p>[金融分野の対内・対外開放の拡大]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 法律・法規に基づいた、外資系合併銀行、民営銀行、保険、証券、公募ファンド、資産運用機関等の金融機関を設立することを支持する。 ✓ 保険資産管理会社の設立を支持する。 ✓ オフショア保険業務の発展を支持する。 ✓ 外国籍社員による国内上場企業のインセンティブ・プラン（ストックオプション）への参加を支持する。 <p>[金融による実体経済へのサポート強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 外債登記抹消につき、銀行への権限移譲に係る試行の展開を支持する。 ✓ 資本項目収入元転支払利便化試行の規模を拡大する。
<p>中国（広西）自由貿易区</p>	<p>[ASEAN 向け金融開放の窓口の構築]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ASEAN 向けの人民元の地域間使用を重点とする金融改革を深化する。 ✓ 規定に合致する私募ファンド運用機関、証券会社、商業銀行、金融資産投資会社等が法律・法規に基づき、民営企業向けエクイティファイナンスによる調達手段を開発することを支持する。 ✓ 自由貿易区において、法律・法規に基づき民営銀行等の金融機関を設立することを支持する。 <p>[クロスボーダー投融资利便化の促進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区内の銀行が規定に基づき国外へ人民元建て貸付を実行することを支持する。 ✓ 金融機関及び企業が国外において人民元建て債券を発行し、調達資金を国内に還流して使用することを支持する。 ✓ 多国籍企業外貨資金集中運営管理に係る参入条件を緩和する。 ✓ 企業の資本項目に係る外貨元転資金の用途を拡大する。 ✓ 企業の国外本社が関連規定に基づき、国内での人民元建て債券を発行することを支持する。

<p>中国（河北） 自由貿易区</p>	<p>[金融サービス機能の強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 条件を満たす商業銀行による金融資産投資子会社の設立を支持する。 ✓ ダイレクトバンキング、信用調査機関等の設立を支持する。 ✓ 健康保険等の外資専門保険機関の試験的な設立を支持する。 <p>[外貨管理体制改革の深化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 多国籍企業外貨資金集中運営管理に係る参入条件を緩和する。 ✓ 貨物貿易外貨管理分類がA類である企業の貨物貿易収入につき、審査待ち口座の開設は不要とする。 <p>[クロスボーダー人民元業務のイノベーション推進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自由貿易区内の銀行が規定に基づき国外へ人民元建て貸付を実行することを支持する。 ✓ 企業の国外本社が関連規定に基づき、国内での人民元建て債券を発行することを支持する。
<p>中国（雲南） 自由貿易区</p>	<p>[金融分野の対外開放の拡大]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 条件を満たす南アジア・東南アジアなどの国の金融機関による金融機関拠点（証券先物経営機関を除く）の設立を支持する。 ✓ 自由貿易区において、条件を満たすファクタリング会社が地域を跨るファクタリング業務を行うことを奨励する。 <p>[クロスボーダー人民元業務の革新的発展推進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 企業の国外本社が関連規定に基づき、国内での人民元建て債券を発行することを支持する。 ✓ 金融機関及び企業が規定に基づき、国外から人民元資金を調達することを支持する。 <p>[クロスボーダー投融資利便化の促進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 銀行及び相応の業務許可を取得済みの第三者決済機関が合法的な資格を有する清算機関及び国外銀行、決済機関を通じてクロスボーダー支払関連の連携を行うことを認める。 ✓ 多国籍企業外貨資金集中運営管理に係る参入条件を緩和する。 ✓ ファイナンスリース会社が関連規定に合致することを前提に、国内外リース業務を展開することを支持する。
<p>中国（黒龍江） 自由貿易区</p>	<p>[クロスボーダー投融資利便化の促進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 第三者決済機関が自由貿易区内の資格を有する準備金銀行を選択して、クロスボーダー人民元準備金口座を開設することを認める。 ✓ 金融機関及び企業がロシア等の国・地域から人民元資金を調達することを認め、合わせて全範囲クロスボーダー融資マクロプルーデンス管理に組み入れる。 <p>[金融サービス機能の強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 銀行業金融機関がロシアの商業銀行とルーブル現金の越境調達・輸送業務、資金ポジション決済を行うことを認め、ルーブル現金の越境調達・輸送システムを整備する。 ✓ 自由貿易区内の金融機関が法律・法規に基づき、リース業の国外融資、為替の先物予約、人民元・外貨スワップ、人民元・外貨オプション等の外貨業務の試行に参加することを支持する。

（各総体方案に基づき、中国アドバイザー一部作成）

*

実施細則の発表が待たれるため、具体的な実務手続き等については、各自由貿易区にお問い合わせください。

【みずほ銀行（中国）有限公司 中国アドバイザー一部】

【ご注意】

1. **法律上、会計上の助言**：本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。
2. **秘密保持**：本資料記載の情報の貴社への開示は貴社の守秘義務を前提とするものです。当該情報については貴社内部の利用に限定され、その内容の第三者への開示は禁止されています。
3. **著作権**：本資料記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ本資料の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。
4. **免責**：
 - (1) 本資料記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらずいっさい責任を負いません。また、本資料における分析は仮定に基づくものであり、その結果の確実性或いは完結性を表明するものではありません。
 - (2) 今後開示いただく情報、鑑定評価、格付機関の見解、制度・金融環境の変化等によっては、その過程やスキームを大幅に変更する必要がある可能性があり、その場合には本資料で分析した効果が得られない可能性がありますので、予めご了承下さい。また、本資料は貴社のリスクを網羅的に示唆するものではありません。
5. 本資料は金融資産の売買に関する助言、勧誘、推奨を行うものではありません。